



専門のスタッフがお預かりします

4月から

## 病児・病後児保育がスタート

### お子さんの急な病気に対応します

4月から病児・病後児保育が実施されます。これは、体調を崩して保育園などの集団保育が困難なお子さんを、仕事などの都合で日中に保育できない保護者の皆さんのためにお預かりする子育て支援サービスです。保育は専用の保育室で行い、

専門の看護師や保育士がお子さんをお世話します。利用の事前登録を3月16日から受け付けますので、希望者はお申し込みください。

- ◆ 実施施設 山田町第一保育所
- ◆ 利用日 月々金曜日
- ◆ 時間 午前8時半～午後5時
- ◆ 対象 町内に住所がある1歳から就学前までの幼児
- ◆ 定員 1日2人
- ◆ 利用料 1日当たり1000円（年齢により異なります）

- ◆ ご利用までの流れ
  - ① 利用希望の事前登録をします。健康状況などについて伺いますので、保護者の方が直接施設へお越しください。
  - ② 空き状況の確認と利用予約をします。
  - ③ かかりつけ医師による診察を受け、「診療情報提供書」を記入していただきます（有料）。
  - ④ 施設に申込書と「診療情報提供書」を提出します。
- ◆ 申込先・問い合わせ 山田町第一保育所（☎82-3137）へどうぞ。

## 人づくり 町民の集い

とき **2月22日(日)**  
午後1時半～3時

ところ **町中央公民館大ホール**



### 講師のプロフィール

子供が中学生のときPTA役員を経験。当時の荒れていた学園状況に心を痛め、荒れていた少年たちと真正面から向き合う。少年たちが自分を表現する場所や居場所のない現実に直面し、1999年当時の水沢市に岩手県内唯一の子供の居場所「ホワイトキャンパス」を開設。現在、青少年育成事業を市民団体「奥州市水沢青少年育成市民会議」で展開。日々、青少年の健全育成に努めている。奥州市水沢区在住。58歳。

## 特別講演に大村千恵さん

「二人ひとりが学び、光り輝くやまだ 人づくり人づくりは豊かな自然の山田から」をテーマに、「人づくり町づくり町民の集い」が開催されます。

居場所の無い青少年たちと真正面から向き合い、健全育成のため活動している大村さんを講師に招

- ◆ 特別講演を行います。子供たちの成長のため家庭や地域で何ができるか考えてみませんか。皆さんどうぞご来場ください。
- ◆ 演題 「社会の未来は子どもたちの心の中にある」
- ◆ 講師・大村千恵さん（奥州市水沢青少年育成市民会議主任事務局長・青少年育成アドバイザー）
- ◆ 入場料 無料
- ◆ 問い合わせ 町教育委員会事務局 社会教育担当（☎82-3111 内線622）へどうぞ。
- ※当日は2歳児以上を対象に託児室を設けますので、希望の方は2月20日までに同担当までご連絡ください。